

児童発達支援事業
どんぐり

事業者向け

平成29年度 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			指導室等のスペースは基準を満たしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			基準は満たしている。個々の支援に応じて職員配置をしていくことの大切さを感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			利用児の身体的状況を考え、適切に配慮している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			職員間で支援の目的を共有している。話える雰囲気作りや職員間のコミュニケーションの活性化についても意識して取り組んでいる。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>		今後掲載予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			全職員を対象に法人の勉強会等を実施している。また事業所研修(どんぐり勉強会)を実施し、資質の向上に努めている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者のニーズをアンケート調査し、半年毎に個別支援計画を作成し、保護者に説明をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			必要に応じて診断書や検査結果を保護者から提出してもらっている。また必要に応じて発達検査を実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			常勤、非常勤を含めて意見交換を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			年間計画を作成し、調理、制作、外出、運動、ゲームなどで組み立てている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		長期休暇も通常通りの活動を設定。休日(土)は中学生や、平日時間割の関係などで通えない小学生等を対象に設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			将来の自立を目指して必要な支援を個別や集団で行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			打合せの時間を設けて確認している。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			時間を調整したり文書で周知を行うなど工夫して実施している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録用紙を記入し、打合せ時や支援計画作成時、面談時、保護者支援の際などに活用している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年毎に記録を元に児童の成長や新たな課題について職員間で共有検討し、内容の見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			地域の中のお出掛けについては買い物を実施しているが、交流については店員さんが主であるので今後はさらに社会経験の幅を広げていきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			相談支援事業所と連携している。担当者会議には管理者が参画。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			必要に応じて行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		対象児がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所等と連携を取っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		移行のケースは発生していないが、発生した場合は必要に応じて連携していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の保護者の方に対して、お互いに情報交換をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニングに毎年1~2名参加。その他日々の様子を共有する中で保護者の悩みや困り感、課題に寄り添い、必要に応じて面談を実施し、一緒に考えている。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

口への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		送迎時に話しを聞き、必要に応じて面談を実施し、必要な助言と支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者が参加できる勉強会などを企画している。保護者会、懇談会は実施できていないが共通理解を図るよう参観日を実施している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情が発生した場合は職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもや保護者の思いを汲み取れるよう努力している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		契約時に説明している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月1回火災や地震の場合の避難訓練を職員間で実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		人権研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約書に記載し、保護者に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者に対応の仕方について伺っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		日々の日誌でヒヤリハットを共有している。

【その他】

日々の療育に関しては、様々な分野でのプログラムを計画的に実施しているが、それらをより安定させていく上では更に良い支援へとなるよう職員の配置、環境の整備の充実は大切なことだと思う。そしてより充実した内容にするために職員一人ひとりが就学後や卒業後までの支援のつながりの理解を深めていきたい。

児童発達支援事業
どんぐり

保護者等向け

平成29年度放課後等デイサービス評価

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見(抜粋)
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	82	19		充分だと感じる。活動内容によってはもう少しスペースがあればより良いと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	97	5		様子が見れてないのでなんとも言えない。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	59	34	8	玄関等スロープがないので(手すり等)つけていただけたら助かります。なかなか難しいですね。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	95	5	1	きめこまかい計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	82	19	1	始まったばかりで分かりません。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	31	55	特に必要ないと思う。時間内での他のお子さんとの交流というのは難しく、現状で満足している。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	99	3		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	93	7	1	大変よく理解して頂いています。月に一度であるため「日頃」はない。始まったばかりで分かりません。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94	8		いつもいいねいな対応してもらいたすかっています。始まったばかりで分かりません。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	38	47	15	講演会などは充分かと思うけれど保護者同士の交流は？という感じ。保護者同士の連けいの場がもっとあったら嬉しいです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	74	23	1	わからない。苦情が出た事がないと思います。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91	7		松風園との共通があるのでとても助かる。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	62	33	4	必要性がわからない。あると良いと思う。
14 個人情報に十分注意しているか	97	5			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	55	37	7	覚えていない。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	53	16	児童に対しては、不明。わかりません。月1回なので必要ないと思う(療育を優先してもらいたい)。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	86	8		毎回楽しみにしております。先生もお友達も大好きでとても楽しみにしています。
	18 事業所の支援に満足しているか	87	8		大変まんぞく。小さなころからずっと支援していただき、大変感謝しています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。